

東京都各局における大島への支援策

局名	内容
総務局	<ul style="list-style-type: none"> ○10月15日17時38分 情報連絡態勢にて対応(終了) ○10月18日21時00分 「東京都災害即応対策本部」を設置 ○職員派遣(総合防災部3名、行政部4名) <ul style="list-style-type: none"> ・21日から、総合防災部兼務職員20名派遣 ・23日から28日まで、新たに職員20名派遣予定 ○一般社団法人東京建設業協会との協定に基づいて重機を提供 <ul style="list-style-type: none"> 10月19日6時30分 岡田港へ重機が到着(第八天照丸) <ul style="list-style-type: none"> ・ブルドーザー 3台 ・ユンボ 2台 ・油圧クラップル 3台 (重機提供元:清水建設株式会社) 10月20日18時40分 元町港へ重機が到着(海上自衛隊) <ul style="list-style-type: none"> ・油圧クラップル 1台 (重機提供元:清水建設株式会社) ○支援物資の提供 <ul style="list-style-type: none"> 10月19日6時00分 岡田港へ物資が到着(東海汽船) <ul style="list-style-type: none"> ・土のう袋 2,000袋 (内閣府を通じて、国土交通省より提供) 10月20日16時38分、17時58分 大島空港へ物資が到着(航空自衛隊) <ul style="list-style-type: none"> ・土のう袋 25,300袋 (東京建設業協会 15,000袋、都建設局10,300袋) 10月21日6時00分 元町港へ物資が到着(東海汽船) 10月22日5時30分 岡田港へ物資が到着(東海汽船) ・避難所用物品 別紙(避難所用物品リスト)のとおり (日本TCGFと福祉保健局より提供)
財務局	<ul style="list-style-type: none"> ○東京都トラック協会へ車両手配を依頼(物資の運搬のため) <ul style="list-style-type: none"> ・10月19日午前 搬送先:竹芝栈橋 内容物:マットレス 車両:10トン車1台 ・10月20日午前 搬送先:辰巳埠頭 内容物:マットレス 車両:2トンロング1台 ・10月21日午前 搬送先:辰巳埠頭 内容物:アルファ化米 車両:2トンロング2台、3トン車1台
主税局	<ul style="list-style-type: none"> ・税の減免制度についてツイッター及びフェイスブックで周知 ・主税局公式ホームページに「災害に関する税務上の取扱いについて」を掲載
生活文化局	<ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティアの受入れ <ul style="list-style-type: none"> ・17日から現地調査(ボランティアニーズや受け入れ態勢の確認) 3人 ・大島社会福祉協議会が大島災害ボランティアセンターを設置(18日) ・20日から大島災害ボランティアセンター業務支援 4人 ・21日から島内外のボランティア受入開始(島外からの受け入れは条件あり) ・21日にボランティア受入れ業務支援等のため、職員(1人)を派遣

環境局	<p>○LPガスの被害状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月16日 元町地区に所在するLPガス販売店には被害がないことを確認済 ・10月16日 土砂等で流出した家屋等からのLPガスボンベが発見された場合は回収するよう都LPガス協会を通じ販売店に依頼済 ・10月16日以降現在まで、家屋等からのLPガスボンベによる火災等の情報は入っていない。 <p>○都立大島公園内の被害状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日、現地の公園施設の管理担当を通じて被害状況を確認 ・10月21日 本庁の職員2名を派遣し、公園施設の復旧状況を調査 <p>○災害廃棄物処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月18日 一般廃棄物処理施設について、設備の被害がないことを確認 ・10月29日 処理支援のため本庁の職員3名を派遣し、現場確認等実施予定
福祉保健局 病院経営本部	<p>○東京DMAT</p> <p>10月16日 13時00分 東京DMAT(都立広尾病院1チーム)派遣</p> <p>10月17日 14時30分 東京DMAT(都立多摩総合医療センター1チーム)派遣 ※都立広尾病院チームと交代</p> <p>10月18日 15時35分 東京DMAT(都立墨東病院1チーム)派遣 ※都立多摩総合医療センターチームと交代</p> <p>10月19日 東京DMAT活動終了</p> <p>○患者搬送</p> <p>10月16日 大島医療センターから都立広尾病院へ医療搬送(3便、計7名) 10月20日 大島医療センターから都立広尾病院へ医療搬送(2便、計14名)</p>
福祉保健局	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の派遣 10月16日 17時00分 ご遺体検案のため監察医務院より医師1名を派遣(10月19日活動終了) ・支援物資 10月18日到着 簡易トイレ100個、ドライアイス100kg 10月19日到着 ドライアイス1,000kg 10月20日到着 ドライアイス2,000kg 10月21日到着 消毒用アルコール、次亜塩素酸消毒剤他生活用品 10月22日到着 アルファ化米37,000食、調製粉乳300本、ドライアイス4,000kg 10月23日到着予定 哺乳瓶600本、動物用ケージ20個 ・避難所の衛生管理指導・保健指導の支援体制の確保(島しょ保健所大島出張所) ・保健師派遣 10月20日 都保健師(2班4名)を派遣 ・介護職員派遣 10月20日 都職員(4名)を派遣 ・水道施設の被害状況確認 ・伊豆大島等台風26号災害東京都義援金を募集(10月19日から) ・被災者生活再建支援法を適用
産業労働局	<ul style="list-style-type: none"> ・林道の被害状況確認等のため職員(延べ4名)を派遣(10月17日から) ・平成25年台風26号により直接の被害を受けた大島町の中小企業者に対する「災害復旧資金融資」の実施(10月18日から) ・農地・農業用施設の被災状況調査等のため職員(2名)を派遣(10月18日から19日まで) ・漁業指導調査船による漁場等被害状況調査の実施(10月18日から)

建設局	<p>10月15日17時38分 東京都水防本部を設置 10月16日11時58分 東京都水防本部を廃止 10月21日16時00分 建設局災害即応対策本部を設置</p> <p>○河川 ・職員(延べ5人)を派遣。現地調査、連絡調整に従事(10月16日から) ・現地で国土交通省と連絡調整中 ・国土交通省と今後の対応について協議中</p> <p>10月19日 大型土のう設置開始 神達 計画延長約100m 元町三丁目 計画延長約440m</p> <p>10月22日 大型土のう計約540m設置完了</p> <p>10月22日から、さらに現地応急復旧作業のため、5名を派遣 レスキュー・ナビゲーションを活用した現地調査、連絡調整に従事</p> <p>○道路 ・職員(延べ5人)を派遣。レスキュー・ナビゲーションを活用した現地調査、連絡調整に従事 ・都道・町道復旧に関する技術的支援</p> <p>○支援物資の提供 10月20日 土のう袋 1万300袋を送付 10月20日 土のう袋 1万5,000袋を送付(東京建設業協会) 10月23日 測量用具 20セット等送付予定</p>
港湾局	<p>○現時点で対応している内容 ・職員(2人)を大島へ派遣。現地確認・復旧作業補助に従事(終了) ・重機等運搬船用船舶の確保(終了)</p> <p>○本庁(離島港湾部)と大島支庁(港湾課)との緊急連絡体制の継続 ○新たに職員(2名)を大島へ派遣。現地確認・復旧作業補助に従事(22～30日)</p>
水道局	<p>○10月17日、以下を派遣(送付) ・応急給水車(2トン車)2台 ・復旧支援先遣隊(特別緊急車)1台 ・職員(8人) ・給水袋(6リットル用) 6,000枚 ・ペットボトル東京水(350ミリリットル)10,000本</p> <p>○10月18日、以下を実施 ・町役場にて応急給水及びペットボトル東京水の配布(12時から20時) ・岡田出張所にて応急給水及びペットボトル東京水の配布(12時から20時)</p> <p>○10月19日、以下を実施 ・町役場にて応急給水及びペットボトル東京水の配布(8時30分から17時20分頃) ・大島支庁にて応急給水及びペットボトル東京水の配布(18時頃～20時) ・岡田出張所にて応急給水及びペットボトル東京水の配布(8時30分から20時)</p> <p>○10月20日、以下を実施 ・大島支庁前で応急給水、ペットボトル東京水配布(8時30分～20時00分)</p> <p>○10月21日、以下を実施 ・大島町役場前にて応急給水、ペットボトル東京水を配布(8時30分～19時00分)</p> <p>○10月22日、以下を実施 ・大島町役場前にて応急給水、ペットボトル東京水を配布(8時30分～19時00分)</p>
教育庁	<p>○現時点で対応している内容 ・児童、生徒の安否確認(終了) ・大島高校生徒による学校周辺の土砂清掃作業(終了) ・大島高校における避難所運営支援 ・アドバイザースタッフの派遣</p> <p>○今後の予定(現在検討中) ・教職員住宅の活用</p>

※ 大島町からの避難者61名を受入れ予定